

教育行政について市長と市教育委員会が意見交換するため、1月11日、市総合教育会議を開催しました。平成27年に設置され、市長、教育長、教育委員4人で構成。今回で5回目を迎えた会で野志市長は「これまで地域防災力の強化に取り組んできたが、小学生から高齢者まで切れ目のない防災リーダーを育成するのが大事。学校現場での防災教育をさらに進めてほしい」と提案。委員からは「子ども自身ができることを考えるきっかけづくりが大切」「学校はもちろん、社会全体で取り組む必要がある」などの意見が

市総合教育会議を開催

ありました。また、教育長からは教職員の働き方改革についての提案があり、業務の負担軽減に向けた意見交換が行われました。



会議の様子

企画戦略課 ☎ 948 63341
FAX 934 1804

参加者募集

早春ふれあいウォーク&まつやまスポーツフォーラム2019 「末續 慎吾」氏わくわくトーク

北京オリンピック4×100リレー銀メダリスト・末續慎吾さんをゲストに迎えトークショー&健康ウォークを実施します。参加者にはもれなく記念品をプレゼント。すてきな賞品が当たる「お楽しみ抽選会」もありますので、ぜひご参加ください。



©Takashi Mochizuki
末續 慎吾さん

日時 3月17日(日)9~12時
※受け付けは8時から屋内運動場で行います

会場 松山中央公園(市坪西町) 屋内運動場

内容 トークショー、健康ウォーク(中央公園周辺コース(約5km))

対象 市内在住の小学生以上(小学生以下は保護者同伴)

定員 1,000人(ノルディックウォークでの参加可)

料金 無料
申し込み 3月8日(金)(必着)。はがき・ファクス・eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、ゲストへの質問(任意)を書いて〒790-0948市坪西町625-1(公財)市スポーツ協会 ☎ m-taikyo@fine.ocn.ne.jpへ

☎(公財)市スポーツ協会 ☎968-6660・FAX968-7770

道路の占有は許可の手続きを

道路の占有とは?

道路上(上空含む)に看板や日よけ、照明器具、足場などを設置し、継続して道路を使用することをいいます。

市道を占有する場合は、面積や設置期間に応じた許可申請の対象となり、占有料が必要です。

安心・安全な道路空間を

- 許可基準に適合しないもの
- 無許可で道路上に設置
- 本来道路にはみ出してはいけないもの(陳列商品・のぼり・置き看板・庭木など)

上記に該当するものは通行上の支障になるとともに、事故の原因となり、責任を問われます。



市民の皆さんが安全・安心に通行できる道路空間のために、ご協力をよろしくお願いします。

- 占有許可を受けていない物件は速やかに手続きを
- 道路上にはみ出してはいけないものは敷地内に置くか撤去を

☎道路管理課 ☎948-6975・FAX934-1805



松山北ロータリークラブの皆さんと野志市長

1月23日、松山北ロータリークラブから創立40周年記念事業の一つとして「松山市水源の森基金」へ寄付をいただき、野志市長から同クラブ・新矢一会長へ感謝状が贈呈されました。野志市長は「長きにわたり支援していただき、本当にありがたい」と謝意を述べ、新矢会長は「植樹することで、湧水対策のみならず災害の防止にもつながれば」と語りました。いただいた寄付金は主に、放置された竹林を広葉樹に植え替える「新たな水源かん養林事業」の財源として森林整備に活用されます。

☎水資源対策課 ☎948 6947・FAX934 1886

松山北ロータリークラブから「松山市水源の森基金」へ寄付をいただきました



愛媛企業家交流研究会の皆さんと梅岡副市長

1月24日、愛媛企業家交流研究会から義援金が贈呈されました。同会・峰昭事務局長ら6人が来庁。「長い復旧へのお役に立てば」と話し、受贈した梅岡副市長は「皆さんからのご支援を大きな力に変えていきたい」と謝意を述べました。「来庁などにより贈呈いただいた団体」(敬称略) 義援金 愛媛企業家交流研究会 その他多くの方からお寄せいただきました。(平成31年1月8日〜24日分)

☎市民参画まちづくり課 ☎948 6814・FAX934 3157

義援金が贈呈されました

松山市制施行130周年記念 響け!! 言葉 第11回「ことばのがっしょう」群読コンクール

児童・生徒・学生による「群読(複数人による朗読)」コンクールを2月24日(日)松山市民会館で開催します。ことばを合わせて心を一つにした「メッセージ」を会場でお楽しみください。



昨年の様子

日時 2月24日(日)13時~
会場 松山市民会館(堀之内) 大ホール

内容 小学生から大学生の群読コンクール▶審査員は新井満さん(作家・作詞作曲家)ほか

※入場無料、事前申し込み不要

☎文化・ことば課 ☎948-6524・FAX934-1287



感謝状を受け取った味酒剣道会の河邊会長(左)ら

今回の事例では、会員の多くが普通救命講習を受講し、人命救助に高い意識を持っていただくことが、傷病者の社会復帰につながりました。市消防局では、定期的に救命講習を実施しています。詳しくは、市消防局ホームページをご覧ください。か、最寄りの消防署までお問い合わせください。

☎(消)中央消防署 ☎926 9225・FAX926 9277

人命救助者表彰が行われました

剣道の稽古中に心肺停止した60歳代の男性に、同じ剣道会の会員らが119番通報、胸骨圧迫、AEDによる除細動を連携し人命救助したとして、1月24日、味酒剣道会へ感謝状が贈られました。